

エコアクション21 環境活動レポート
2011年度版(2011年11月-2012年10月)

三共電気株式会社

2012年11月30日 作成

目 次

1	環境方針	1ページ
2	事業活動の概要	2～3ページ
3	2011年度環境負荷の目標と実績	4ページ
4	活動計画と取組み結果の評価	5ページ
5	結果の評価と社長指示	6ページ
6	2012年度環境目標と3ヶ年計画	7ページ
7	法規制の遵守状況	8ページ
8	その他	8ページ

1. 環境方針

<1> 環境理念

地球にやさしい会社

三共電気株式会社は、創業62年 信頼、情報提供、サービスの向上をモットーに情報通信関連機材を取扱うサプライヤーとして魅力ある地球環境を汚さず次世代へと継ぐ事を使命とし、環境保全活動を基本に環境への負荷を軽減し、社会に信頼され、貢献できる企業を目指し事業活動を行ってまいります。

<2> 基本方針

- ① 我が社に関係する環境側面で適用可能な環境関連法規及び契約書の遵守、特に販売する情報通信機材に含まれる有害物質の管理は、顧客の要求事項を順守し、グリーン製品の調達に努めると共に、管理体制を強化します。
- ② 我が社の事業活動における環境影響を評価・検討し、削減・改善目標を設定して社員一丸となって継続的に環境改善に取り組みます。
 - I 二酸化炭素排出量の削減
 - II 廃棄物排出量の削減
 - III 節電・節水の励行
 - IV 事務所内の緑化
- ③ 全社員に環境理念・方針の周知徹底を図り、地球環境保全への取組み活動、定着の意識向上に努めてまいります。環境活動の進捗状況については、<環境レポート>を作成して情報公開してまいります。

平成 23 年 11 月 1 日
三 共 電 気 株 式 会 社
代 表 取 締 役 和 田 重 一

2. 事業活動の概要

1) 事業所名及び代表取締役

三共電気株式会社

<http://www.sankyo-dnk.co.jp>

代表取締役 和田 重一 (ワダ シゲカズ)

2) 所在地

<本 社>

〒105-0013
最寄の交通機関

東京都港区浜松町1-27-17 三和ビル5階
JR浜松町駅 徒歩 5分 第一京浜国道沿い
三和ビル1階 コンビニエンスストアー ファミリーマートあり

<配送センター>

〒140-0011

東京都品川区東大井1-4-23

<北海道支店>

〒007-870

北海道札幌市東区伏古10条4丁目1番地4号

<東北営業所>

〒980-0871

宮城県仙台市八幡7丁目10番地6号

3) 資本金 及び 設立年月日

資本金 ￥20,000,000-

設立年月日 昭和25年 9月 7日

4) 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 和田 豪 (ワダ ツヨシ)

連絡先 電話番号 03-5405-2126 F A X 03-5405-2127

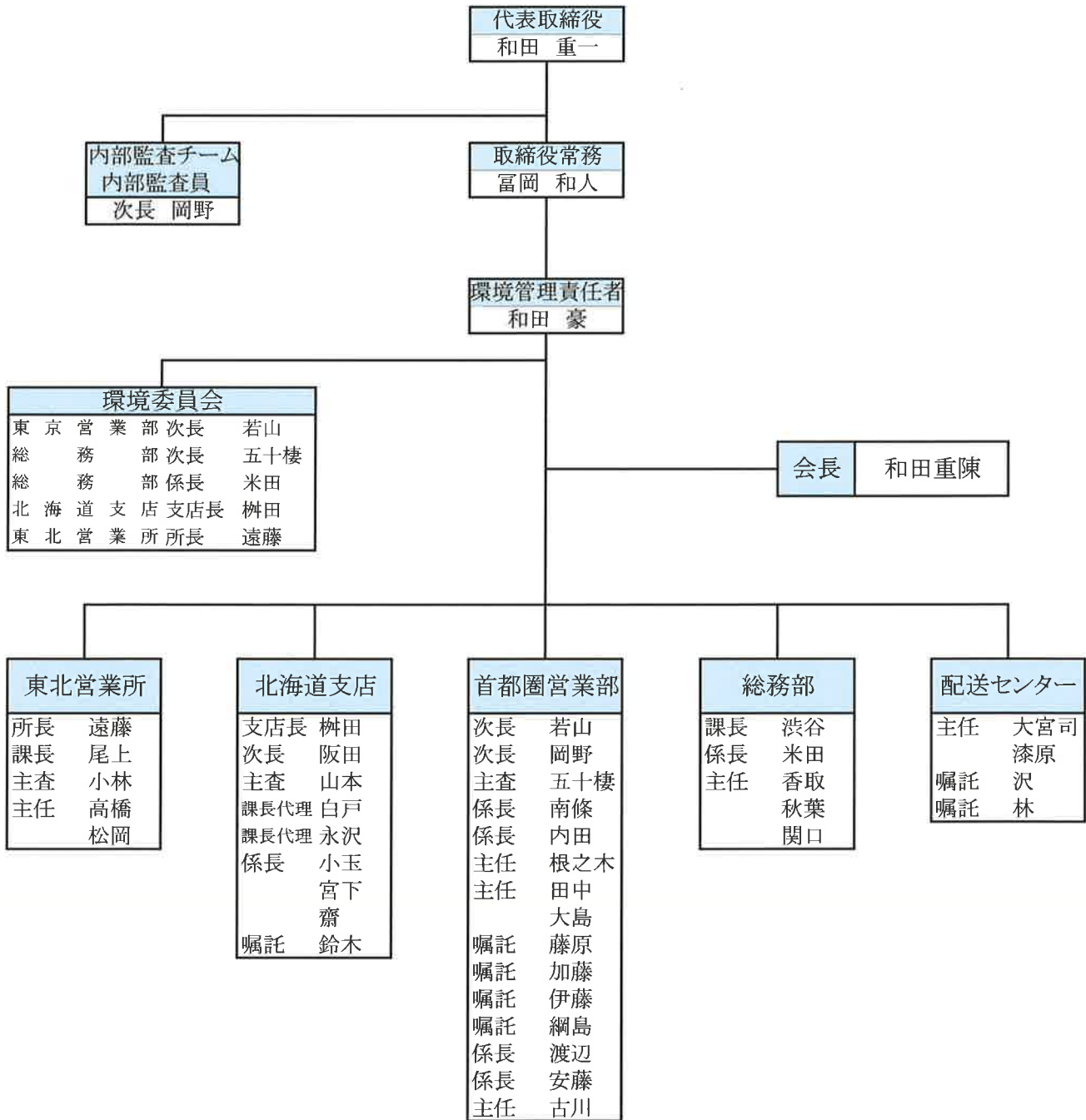
5) 事業活動の内容

- ① 情報通信工事用資材一式の販売
- ② 産業用電線・産業用資材類の販売
- ③ 電気電子機器・部品類の販売
- ④ 計測器・工具類の販売

6) 事業の規模 (2010年度より 全事業所)

活 動 規 模	単 位	2010年度	2011年度
主 要 製 品 生 産 量	t		
売 上 高	百万円	4,020	3,291
従 業 員 数	人	44人	42人
床 面 積	m ²	1,451.43	1,451.43

環境管理組織図



本 社	24人	配送センター	4人	
北海道支店	9人	東北営業所	5人	合計 42人

3. 2011年度環境負荷の目標と実績

<1> 環境目標

*は売上百万円当りの量
(モニター値)

環境目標項目	実施項目	2010年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
		2010年11月 ～ 2011年10月	2010年11月 ～ 2011年10月	2011年11月 ～ 2012年10月	2012年11月 ～ 2013年10月	2013年11月 ～ 2014年10月	2014年11月 ～ 2015年10月
		暫定目標	結果及び新基準	目標	目標	目標	目標
二酸化炭素 排出量削減	電力削減 (kWh/売上百万円)			2010年度実績 より 1%削減	2010年度新基準 を 維持	2012年度実績 を 維持	2012年度実績 より 1%削減
		(20.77*)	(15.38*)	(15.22*)	(15.38*)	(15.38*)	(15.22*)
		65,657KWh	61,842KWh	61,223KWh	61,842KWh	61,842KWh	61,223KWh
	ガソリン使用量 削減 (l/売上百万円)			2010年度実績 を 維持	2011年度実績 を 維持	2012年度実績 を 維持	2012年度実績 より 1%削減
		(2.27*)	(2.43*)	(2.43*)	(3.08*)	(3.08*)	(3.04*)
		7,194	9,780	9,780	10,154	10,154	10,052
CO2排出量 削減 (kg/売上百万円)			2010年度実績 を 維持	2011年度実績 を 維持	2012年度実績 を 維持	2012年度実績 より 1%削減	
	(13.18*)	(11.95*)	(11.95*)	(16.08*)	(16.08*)	(15.91*)	
	41,647	48,045	48,045	52,952	52,952	52,422	
事業系 一般廃棄物 削減	可燃ごみ削減 (kg) %			2010年度実績 を 維持	2010年度実績 を 維持	2012年度実績 を 維持	2012年度実績 より 1%削減
	5,996	5,996	5,996	5,996	5,996	5,936	
総排水量 削減	水道水削減 (m3)			2010年度実績 を 維持	2011年度実績 を 維持	2012年度実績 より 1%削減	2012年度実績 を 維持
	623	681	681	715	707	707	
グリーン調達 促進	社内製品 グリーン化	省エネ空調設備 導入予定		配送センター LED・空調設備 入替予定	エコカーへ 順次入替予定	2012年度実績 を 維持	遮熱フィルム 貼付予定

<2> 環境実績

原単位(総使用量/売上高百万円)

環境目標項目	年度 実施項目	2010年度 実績	2011年度 実績	基準年度 達成率 100%	削減率 青:総量 赤:原 単価
		2010年11月～ 2011年10月	2011年11月～ 2012年10月		
二酸化炭素 排出量削減	電力削減 (kWh/売上百万円)	61,842kwh	54,129kwh	114.25%	-14.25%
		(15.38*)	(16.45*)	93.49%	0.06%
	ガソリン使用量 削減(l/売上百万円)	9,780	10,154	96.32%	3.68%
	(2.43*)	(3.08*)	78.89%	21.11%	
CO2排出量削減(kg/売上百万円)		48,045	52,952	90.73%	9.27%
	(11.95*)	(16.08*)	74.32%	25.68%	
事業系 一般廃棄物 削減	可燃ごみ削減 (kg)	5,996	3,291	182.16%	-82.16%
総排水量 削減	水道水削減 (m3/売上百万円)	681	715	95.24%	4.76%
		(0.16*)	(0.21*)		
グリーン調達 促進	社内製品 グリーン化		配送センター LED・空調設備入替 東北営業所 ハイブリッド車入替 リフォーム完了 シャワールーム設置		
年度別売上高		4,020	3,291		

4. 活動計画と取組結果の評価

2011年11月～2012年10月 環境目標達成状況

行動計画実施状況の点検・是正結果

環境目標	年間目標	目標対評価	記録頻度	具体的行動計画	主担当	実施状況	是正・予防内容
電力削減	前年度 1% 削減	○		エアコン適正温度管理	管理責任者	○	実施されている。
				不在時・休憩時間の消灯実施	管理責任者	○	実施されている。
				稼動していない機械電源OFFの実施	管理責任者	○	実施されている。
				日差し遮断対策 ブラインドの昇降	管理責任者	○	実施されている。
			○	業務終了後のOA機器の消灯実施	管理責任者	○	実施されている。
				エアコンのフィルターの掃除	管理責任者	○	実施されている。
ガソリン削減	前年度 維持	△		アイドリングストップの実施	管理責任者	△	エコカー導入により改善する
				急発進・急停止、しない運転の実施	管理責任者	△	ドライバーの意識向上の徹底を図る。
				公共交通機関の利用	管理責任者	△	営業担当のさらなる意識改善が必要
事業系一般廃棄物削減	前年度 維持	○	○	ゴミの分別と排出量の計測	管理責任者	△	記録の記載漏れもあったのでより細かくデータを集計する。
			○	新聞・広告紙・段ボールの再利用	管理責任者	○	もともと物量が少ないが再利用はされている。
			○	コピー用紙の裏紙再利用	管理責任者	△	約半年本社は、裏紙用紙が無くなりリサイクルペーパー(純正紙)を使用する。
水使用量削減	前年度 維持	○		台所・トイレ使用に対して、節水	管理責任者	○	共用部分のため社員の意識を高めて貰うに留まる。
				手洗い時の節水	管理責任者	○	社員一人一人の意識を高めて貰う。
				シャワールームの利用方法	管理責任者	△	初めての試みの為使用頻度がどの位なのかわからないため使用量は増加している。
グリーン調達促進・増加	設備入替	○		配送センター LED 空調設備入替 東北営業 ハイブリッド車入替	管理責任者	○	配送センター新社屋完成 東北営業所 リフォーム完了
化学物質削減				使用なし			

○ … 実施済み △ … 更に実施が必要 × … 効果なし

5. 結果の評価と社長指示

見直期間

2011年11月 ～2012年10月

1. 環境目標取組状況

全事業所対象で取組み・活動開始をした1年である。実績数値には、CO2の排出量の削減と排水量の削減が結果的に達成できなかった。しかしながら個別数値の結果を見ると、従来からの省エネ対応等の設備投資の導入の結果、電力量の排出量の削減は、安定的に出来ている。今後も出来る限り、設備投資を行った上で、社員の認識も高めながら取り組んでまいります。ガソリン・軽油・灯油については、売上高に連動することや、北海道支店においては、冬季の天候状況によって灯油の使用量が変化します。今まで以上に北海道支店は、削減の意識・取り組み方・環境活動をして頂かなくてはならない。配送センター・東北営業所については、水の使用量について検討する必要があります。次年度は、より明確な取組み・環境活動を行うことで、まずは、2011年度実績値維持を目標として取り組んでまいります。

環境目標項目	目標	結果	評価
CO2排出量削減 電力量	2010年度実績より 1%削減	2010年度比 13.10%削減	電力量については、従来より設備投資を行ってきており一定の削減の効果を得られている。
CO2排出量削減 ガソリン使用量/売上	2010年度実績を 維持	2010年度比 3.68%増加	使用量削減については、毎年のテーマとなっているが大きく改善されていない。売上高・営業活動にも左右されるため結果が毎年悪い。創意工夫が必要である。
CO2排出量削減	2010年度実績を 維持	2010年度比 9.27%増加	ガソリン・軽油・灯油の使用量が多くなっているため全体的には目標を達成できていない。三事業所での取組み後初めてのデータ結果である。
事業系一般廃棄物 削減	2010年度実績を 維持	2010年度比 82.16%削減	ゴミの削減については、社員の意識が高まってきたのと、過年度に書類の整理整頓をした結果大幅な削減が出来ている。
排水量削減	2010年度実績を 維持	2010年度比 4.76%増加	三事業所でデータ集計をして1年の為、数値目標が難しかった。シャワールームの利用など改善策が必要である。
グリーン調達 促進・増加	配送センター LED・空調設備導入	配送センター LED・空調設備導入 東北営業所 ハイブリット車入替	配送センターの建物が建直し完了し、東北営業所のリフォームも完了する。省エネ対応の設備投資が出来ている。

<その他取組状況>

見直項目	結果及び評価	次年度提案事項
2. 環境関連法規 遵守状況	都条例を遵守している。さらに継続をしていくこと。	業務上関連法規に関わるものがあれば遵守対応をしていくように社員に提案して頂き取り組んで頂く事。
3. 内部監査指摘事項	ガソリン・軽油・灯油の使用量の削減意識を高めること。	使用量削減方法の<案>を社員より提案して頂き取り組んで頂くこと。
4. 利害関係者 からの情報	苦情及び違反なし	
5. その他	化学物質の取り扱いはありません。	

<社長指示>

作成日 2012年11月30日

代表取締役 和田 重一

1. 次年度の環境方針 ; 従来通り、社会貢献活動の一環として継続して頂きたい。
2. 次年度の環境目標 ; 目標数値を達成できる様に全社員で取り組んで頂きたい。
3. 次年度の重点教育 ; 取組体制(環境管理組織図)の見直しを図り全社員で活動するように教育をして頂きたい
4. 次年度の実施体制 ; 教育同様に管理体制の見直しを図り、実施体制の見直しも行って頂きたい。

見直項目	社長指示事項
1. 環境目標	全社員で目標数値を把握して達成できるように努力して頂きたい。電力量・ガソリン使用量・排水量については環境目標の内容を精査し目標数値を再設定して頂きたい。
2. 環境関連法規	現状の法令遵守と新たなる環境関連法規の提案をして頂きたい。
3. 内部監査指摘事項	CO2の削減方法について全社員の意識改革と改善提案をして頂きたい。
4. 利害関係者情報	設備投資の一環として窓ガラスに遮光・遮断フィルムを張ることを推奨。
5. 見直・変更事項	目標数値の再設定、実施体制の見直しと、社員教育の強化を図って頂きたい。

6. 2012年度環境目標と3ヶ年計画

*は売上百万円当りの量
(モニター値)

環境目標項目	実施項目	2012年度	2013年度	2014年度
		2012年11月 ～ 2013年10月	2013年11月 ～ 2014年10月	2014年11月 ～ 2015年10月
		目標	目標	目標
二酸化炭素 排出量削減	電力削減 (kWh/売上百万円)	2010年度新基準 を 維持	2012年度実績 を 維持	2012年度実績 より 1%削減
		(15.38 *)	(15.38 *)	(15.22 *)
		61,842KWh	61,842KWh	61,223KWh
	ガソリン使用量 削減 (l/売上百万円)	2011年度実績 を 維持	2012年度実績 を 維持	2012年度実績 より 1%削減
		(3.08 *)	(3.08 *)	(3.04 *)
		10,154	10,154	10,052
	CO2排出量 削減 (kg/売上百万円)	2011年度実績 を 維持	2012年度実績 を 維持	2012年度実績 より 1%削減
		(16.08 *)	(16.08 *)	(15.91 *)
		52,952	52,952	52,422
事業系 一般廃棄物 削減	可燃ごみ削減(kg) %	2010年度実績 を 維持	2012年度実績 を 維持	2012年度実績 より 1%削減
		5,996	5,996	5,936
総排水量 削減	水道水削減(m3)	2011年度実績 を 維持	2012年度実績 より 1%削減	2012年度実績 を 維持
		715	707	707
グリーン調達 促進	社内製品 グリーン化	エコカーへ 順次入替予定	2012年度実績 を 維持	遮熱フィルム 貼付予定

7. 法規制の遵守状況

環境関連法規遵守一覧表

法規制	適用内容	遵守内容	当社対応	担当部署
廃棄物処理法 (東京都廃棄物条例)	一般廃棄物の運搬又は処分委託にする場合	運搬委託基準(H6の2)その区域を管轄する市町村長の許可を受けた一般廃棄物回収運搬業者に委託。委託する一般廃棄物はその業者の事業範囲に含まれている事。管理票(区条例):100kg/日以上排出する事業者が区指定処理施設へ出す場合有料シール方式、有料ゴミ処理券で手続を行なう。	期限 処理発生都度	総務部
都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	アイドリングストップ	駐停車時、エンジン停止 駐車時にアイドリングストップ表示	社員及び契約運送会社へお願いして監視、注意をしていく	総務部

改善方法・情報収集について

改善処置方法	管理状況や監視状況で問題が生じた場合、速やかに是正対策処置を執る
最新情報	環境部門が担当して、環境省、東京都のホームページより情報を収集する。 毎年3月に確認する。業界の変化などにも常に対応をとる。

上記一覧の内容につきまして遵守評価の結果、環境関連法規制・その他要求事項への違反、訴訟等の事項はありませんでした。また、関係当局からの違反等の指摘は3年間ありませんでした。

8. その他

次回の環境活動レポートの発行は、2013年11月30日とする。

以上